

会 議 録 (要 旨)

会 議 名	第2回武蔵村山市健康増進計画・食育推進計画策定懇談会
開 催 日 時	令和3年9月3日(金) 資料送付
開 催 場 所	書面による開催
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：堀口 逸子、成田 美紀、田中 大晴、指田 登生、 江郷 貴光、垣 弘一、吉村 康佑、原田 妙子、 宮下 清住、井波 伸一、江川 哲明、安部 ミス子
議 題	報告事項 (1) 第1回武蔵村山市健康増進計画・食育推進計画策定懇談会会議録について (2) その他 議題 (1) 武蔵村山市第三次健康増進計画・食育推進計画(案)について (2) その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題(1)について： ・次回策定懇談会において、指摘のあった事項について修正し提示、回答する。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)  (○=委員、 ●=事務局)	※ 書面開催に伴い、事務局から配付資料の要旨説明を配布した。  議題 (1) 武蔵村山市第三次健康増進計画・食育推進計画(案)について ● 資料2「武蔵村山市第三次健康増進計画・食育推進計画(案)」について、新たに追加・変更した主な項目を説明。 【主な意見等】 ○ P5 3段落目「食育については、令和7年4月の稼働に向け…」とあるが、主語がないので、何が稼働するのかわからない。防災食育センター(仮称)が主語か。「…、食育について分かりやすく学習できる施設を計画…」は「…、食育について分かりやすく学習できる施設整備を計画…」ではないか。 ● 意見を踏まえて修正する。 ○ P7 各計画の終了年度を括弧書きで記載した方が良いと思う。 ● 意見を踏まえて修正する。 ○ P22 「⑤食をテーマにした取組やイベントが活発な地域だと思えるか」という質問は、「どちらともいえない」という回答が高い。漠然とした質問で回答しづらかったのかと思う。「食育に関してこういうことを行っているが知っていますか」のように具体的な質問の方が良かったのではないか。 ● 次回以降の参考とする。 ○ P22 「⑥1回30分以上の運動やスポーツを1年以上継続～」とあるが、この問いは「毎日」や「週1回以上」などベースがあるのか。 ● P22⑥の問で「はい」と回答した人を対象に次の問で頻度を聞いている。本計画では掲載していないが、第1回会議で配付した「武蔵村山市健康・食育に関する市民意識調査報告書」P124において、詳細は掲載している。

- P24 「⑨フレイルの認知度」に対し、P32「2 第二次計画の点検」P33「2身体活動・運動」では「ロコモティブシンドロームの認知度」となっている。フレイルとロコモティブシンドロームは、カテゴリーは似ているが別だと思う。
- 現行の第二次計画では、目標値に「ロコモティブシンドロームの認知度」を設定していたため、P33では、その目標達成状況を示したものとなっている。P24の「フレイルの認知度」は今回新たに市民意識調査項目に追加したものである。
- P25 ⑩1週間の飲酒量（一般市民）「1週間の飲酒量は、…最も高くなっています。一方、具体的な選択肢の中では、…」とあるが、「一方、具体的な選択肢の中では」を削除した方が、意味が通じやすい。
- 意見を踏まえて修正する。
- P32 「D 悪化している」が多い要因として、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、健康教室やがん検診受診率等の中止となった日程が大幅に低下したことが挙げられているが、令和3年度もコロナの影響があると考えられ、第三次計画で、その対策がどのように反映されているか読み取れない点がある。対策案などあればどこかに付記したらよいのではないか。
- 第三次計画の目標値については、新型コロナウイルス感染症の状況も考慮して設定する。
- P35 課題を踏まえて後半へと続くため、もう少し丁寧にページとしては1から2ページほど使用して整理すべきではないかと思う。課題と後半の内容を紐づけると良い。
- 現行計画の第3章の第1節から第5節までの節ごとに課題を整理し、後半へとつながるように修正する。また、全体を通しての課題も記載する。
- P35 「(2) 第二次計画からみえた今後の課題」の第一段落について、一段落が1文というのは長くないか。また「目標値を達成しているものが少なくなっています。」は「目標値を達成した項目が少なくなっています」ではないか。
- 意見を踏まえて修正する。
- P35 第3段落目の文章が長い。
- 意見を踏まえて修正する。
- P37 視点3に学校を入れるべきではないか。
- 学校は「市」となるため、このままの表記とする。P39の「市・地域・関係団体等の連携イメージ」には、「学校等教育機関」と掲載している。
- P37 第3節の推進の視点に「子どもを育てる親からのアプローチ」があるので、39ページの「ライフステージ」に関しては、第二次計画と同様に「子育て世代」を入れるほうが良い（年代は、20・30歳代だけではないため、明記しなくても良い）。今回、母子保健計画も統合して策定するのであれば、より意識をもたせる必要があるのではないか。
- P39のライフステージに「子育て世代」を追加する。
- P40 市が行う主な取組は、ほとんど現在取り組んでいる内容だと思うが、今までより踏み込んだ内容を行っていくのか。
- 委員会及び懇談会で出された意見を踏まえて、事業の拡充を図る、若しくは、推進していく。
- P46 最後の段落として、コロナ関連の記述があるが、あえて記載する必要があるか。
- 意見を踏まえて削除する。

- P46、47 武蔵村山市は小麦文化だと思うが、両親の出身地がここではない場合、特産品、食文化の継承は困難である。
- 全世代を対象とした食に関するイベントを実施することによって、親世代も武蔵村山市の食文化を学ぶことができるよう取り組む。また、食文化は学校給食でも学ぶことができるよう取り組んでいる。
- P51、5行目からの用語は、「筋力(量)の低下」は「サルコペニア」、「認知機能等の低下」は「精神的フレイル」、「生活機能障害」は「パーキンソン病」と関連されるので「ADL、日常生活機能動作」とした方が正しい。
- フレイルの説明は、厚生労働省の公表資料等で用いられている説明文を一部加工し、掲載しているが、意見を参考に、東京都福祉保健局の東京都介護予防・フレイル予防ポータルにあわせ、「年齢とともに心身の活力が低下し、要介護状態となるリスクが高くなった状態」に修正する。
- P54 今回の市民調査で20歳未満の人たちへもアンケートをとり、年齢（世代）の特徴がそれぞれに出ている。特徴が現れた時点での対応と、現れる前での対応があると思う。特に「健康管理」はそれができるように身に着けていくのが20歳未満から20歳代ではないだろうか。そこで、基本施策に、若者世代への対応を記載すべきではないか。市が行う主な取組の対象者にもなっている。例えば「若者世代の健康管理（望ましい生活習慣継続）への支援」など考えられる。P79の学童期・思春期の保健対策には記載があるので、ここにもあった方が良いのではないか。
- 「若い世代の健康づくりへの支援」を追加する。
- P57、58 「路上喫煙」「公園(公共の場)における喫煙」等も載せていただきたい。
- 意見を踏まえて修正する。
- P57、58 喫煙者を0にする。タバコの利害をしっかりと伝える。この頃は、街かどで集まり吸う場所があるようだ。
- 市報、ホームページで啓発するほか、学童期においても知識の普及啓発に努める。
- P62、63に「民生委員、民生児童委員、スクールカウンセラーの充実」、いじめと自殺の関連性、高齢者介護の共倒れがあっても良いのではないか。
- 自殺対策については地域福祉計画、高齢者の生活支援の充実については高齢者福祉計画で重点的に取り組むこととしている。
- P65 ここは特に行政に議論をしてもらいたいところである。かかりつけ医等だけでなく、まさに「環境づくり」が必要である。喫煙対策（禁煙でない）やウォーキングコースの整備などしっかり書き込んでほしい。
- 「健康支援環境」については、「つながり」や「連携」のイメージで、ハード的な要素は含まない認識だった。ウォーキングコースについては、本市は野山北・六道山公園、野山北公園自転車道など健康づくりに適した環境が整っている。また、喫煙対策については、改正健康増進法及び東京都受動喫煙防止条例に基づいた受動喫煙対策を実施している。そのため、それぞれ第2節において一部関連した内容を記載している。
- P65 ウォーキング教室のコース・日程について積極的にPRを望む。
- 市報・ホームページでPRを行っているが、募集人数を増やす

ことができる環境になったら、ウォーキングマップの配布数の多いかたくりの湯等でのポスター掲示等をしPRしていきたい。

- P68 コロナワクチン接種についての情報（例えば「年代別症状」、「接種後の副作用と初期から何日経過すると治まったか」など）をホームページ上で発信することで若年層に正しい情報を伝えることができ、接種率も上がるのではないかと。

- 本計画では、新型コロナウイルス感染症をはじめ、あらゆる感染症対策の施策や取組を進めていくが、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に関する事業は、計画期間が令和4年度～令和8年度の本計画には掲載しないこととする。

また、新型コロナワクチン接種に関しての情報は、必要に応じて市報、ホームページ、情報メール等で発信していきたいと考えている。

- P68「感染症対策」の説明文の出だしが新型コロナへの対応の文章になっているが、まずは感染症に関する普及啓発について最初に述べるべきである。新型コロナ対応は各論と考える。普及啓発には子どもだけでなく、壮年期以降、高齢者などの肺炎球菌ワクチンや带状疱疹ワクチン接種がある。普及啓発がまずは重要と考える。

- 意見を踏まえて修正する。

- P70「1 悪性新生物（がん）」の基本施策には普及啓発が記載されているが、説明文にも記載してはどうか。HPVワクチンについてもどうなるか分からないが、今後対応が発生するかもしれない、あえて明記せずとも「普及啓発が重要」なのではないかと思う。「2 糖尿病・メタボリックシンドローム」と「3 循環器疾患」には普及啓発の記載がある。

- 意見を踏まえて修正する。

- P70～75 健診の充実についての記載が必要ではないか。

- P70、72の基本施策で記載しているように、特定健診等・保健指導の充実・強化を図っていく。

- P76～81 いじめ、家庭内暴力（DV、虐待について）、ハラスメントと虐待の違い、発達障害児とその親子へのサポートについての記載が必要ではないか。

- P76の前文に「また、乳幼児健康診査において、疾病や発達の遅れを早期に発見し、適切な治療、支援及び療育につなげていきます。」を追加する。

いじめについては教育振興基本計画、家庭内暴力（DV等）については男女共同参画計画、虐待については子ども子育て支援事業計画で重点的に取り組むこととしている。

- P76～81 推進の視点が、とても大事だと思う。子どもは周りの大人の姿勢を見て、感じて育つ。

学校の教科の1つとして「食育・健康」を取り入れたい。子ども達は一人で決定することは難しい。家庭・先生・友達・地域の方々と一緒に考え、未来も予測し、村山の自然や伝統文化を愛し、人とのふれあいを大切に思う心がうまれ・育ってほしい。

- 各学校において「食に関する指導全体計画」「食に関する年間指導計画」に基づいた食育の充実を実施している。また、保健指導を充実させ、病気の予防やけがの応急手当などについて正しい知識をつけることができるようにしているので、引き続き学童期・思春期の保健対策を進めていく。

- ワクチン接種証明書の電子化を武蔵村山市が率先して行って欲しい。良い政策は伸ばし、こぼれ落ちていく政策をキャッチ

	<p>アップして欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本計画では、新型コロナウイルス感染症をはじめ、あらゆる感染症対策の施策や取組を進めていくが、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に関する事業は、計画期間が令和4年度～令和8年度の本計画には掲載しないこととする。        施策・事業の点検評価を毎年行い、必要に応じて施策・事業の見直しや改善に生かしていく。</li> <li>○ 第3章の「市が行う主な取組」について、現段階では市で行っている内容は理解できるが、事業に参加したい・利用したい市民にとっては優しくない表示であるため、改善が必要である。例えば、事業の順番の意図が見えにくい。単に並べているのか、優先順位があるのかが明確ではない。後半は【再掲】が多くなっているのも気になる。今年度より課題への対応・改善を施した事業があれば、その点を強調できるような書き方も必要だと思う。市の取組に関する表記の仕方を再度検討してみるとよい。事業内容には文章で記載があるが、実施の詳細が見えるホームページがあればQRコードをつけてすぐに見ることができるなどの工夫もあると、読む人に優しいと思う。</li> <li>● 意見をふまえて、事業の掲載順は、施策の順と合うよう再度見直す。市の取組に「重点施策」が分かるように、表記の仕方を工夫する。</li> <li>○ 会議の委員に学校・教育関係の方を入れた方がいいのではないか。</li> <li>● 次回以降の参考とする（本懇談会委員に学校の栄養指導教諭に参画していただいている。）。        また、庁内関係各課の部長、課長で構成している策定委員会の委員には、教育部の課長も含まれており、内容の確認を行っている。</li> </ul> <p style="text-align: right;">— 以上 —</p>
--	--

<p>会議の公開・ 非公開の別</p>	<p><input type="checkbox"/>公開  <input type="checkbox"/>一部公開  <input type="checkbox"/>非公開        ※一部公開又は非公開とした理由</p> <p style="text-align: right;">傍聴者： _____人</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; margin-top: 10px;"> <div style="font-size: 4em; position: absolute; top: 50%; left: 50%; transform: translate(-50%, -50%); opacity: 0.5;">( )</div> </div>
-------------------------	--

<p>会議録の開示・ 非開示の別</p>	<p><input type="checkbox"/>開示  <input type="checkbox"/>一部開示(根拠法令等： _____ )  <input type="checkbox"/>非開示(根拠法令等： _____ )</p>
--------------------------	--

<p>庶務担当課</p>	<p>健康福祉部 健康推進課(内線：212)</p>
--------------	----------------------------

(日本産業規格A列4番)